

Seattle Post-Intelligencer

2003年1月17日 (金)

角永和が木とガラスを変える 生と死に関する瞑想へ

文・ レジーナハケット、アートレビュー



角永和夫の“Wood No. 5 F” 1978年制作、
と他の大規模な丸太の彫刻は
スヤマ スペース ギャラリーに展示されています。

日本海に面した集落で家族が所有する杉林の近くで育った角永和夫は、人生を築いてくれた。彼は材木男爵になるだろう。彼のつながりと責任をもって、他に何ができるだろうか？ だれもがしなければならなかったもので、だれも法を定めませんでした。日本では、親の期待は重力と同じくらい避けられないものであり、無視するのは簡単です。

現在、50代半ばに、角永はとにかく芸術家になりました。代わりに、彼は彼の芸術のバージョンと彼らのビジネスのバージョンは異なるものであることを彼らに確信させました。同じ企業。木を扱う彫刻家として、彼は彼らと同様に、家族の原材料を完成品に変えました。それ以来、彼のテーマは、素材だけでなく、木

や絹やガラスでもあります。彼の家族とは異なり、彼は自分が原料を何に変えることができるかではなく、特定の侵入に反応することを許可した場合に何ができるかに興味を持っています。彼はそれが自分自身を変えるのを助けたいと思っています。木材について言えば、彼は男爵よりもカブトムシに似ています。

シアトルでは、角永が2か所で上映されています。彼の巨大で手に負えないほどのガラスの山は、グレッグクセラギャラリーにあります。

丸太全体については、スヤマ スペースに行く必要があります。そのギャラリーは、角永の大きな丸太、紙パルプの本、竹のスクリーンの完璧なフレームとして機能する、生々しく張り出した質を備えています。これらの彫刻は、まるで所有しているかのように空間を占めています。彼らの後にそれを所有しようとする芸術に同情してください。

シアトルには耳から出るガラスがあります。国内のどこよりも多くの主要なガラス彫刻家がここに住んでいます。しかし、私たちのガラスと角永のガラスはほとんど共通点がないと言っても安全です。

シアトルのガラスは、工芸品の価値が高く、装飾品へのこだわりと完璧なシルクのような感覚を備えた、ベネチアンベースの傾向があります。角永には工芸品の価値や装飾への関心はありません。完全性に関しては、気にする必要はありません。角永にとって完璧とは、開発が阻止されたケースであり、生きることと死にゆく現実の世界からアートを取り除こうとする試みです。

角永はガラスが熱く好きです。液体ライトのように炉から流れ出て、それ自体が窯の中に丸まり、人間の手で触れられないコイル状の塚になります。それぞれ1,500ポンドで、成形に48時間、硬化するのにさらに100日かかります。結局、彼らはまるでゆっくりと床に注ぎ込んだかのように見えます。彼らは有機性排泄物、象の糞の形のガラスのように見えます。

死は美の母であるとウォレス・ステイブンスは

書いた。角永は同意する。どちらの芸術家も、決して木から落ちない完熟した果物に、無限の喜びに興味を持っています。これらのマウンドを通して軽い破碎が行われ、やがてそれらのマウンドの下で割れます。すぐに実現する可能性は低いですが、解散の約束はそこにあり、その約束はアーティストが達成したいことにとって極めて重要です。

彼が最近ガラスで達成したこと、彼は何十年も木材で達成してきました。木の周りで育った彼は、芸術家として、当たり前のことだと考えないことを学びました。彼は、読者が貴重な本の外側を調べてその内容について考えている方法でログを調べます。

読者が驚いたのと同じように、彼女が本を手を持つと、中の文章を見ることができたのと同じように、閲覧者は角永の木を「読む」能力に驚かされます。スライスしてカットすることで、元の形を崩さずに裏返しにしています。

スヤマ スペースの中心に向かって丸太は、切り取られているように見えますが、根本的に切り取られているわけではありません。それは多かれ少なかれ無傷です。外形の一貫性は強力な幻想であることがわかります。よく見ると、一端の丸太は紙のように薄いシートのラップです。カットは厚くなり、反対側で大きなピースに湾曲します。

角永は他の丸太をハッキングします。大きな亀裂と小さな不規則な縫い目は、アーティストと彼の素材との出会いの記録です。

私は彼の巨大な紙パルプが大好きです。彼の論文はそのルーツを覚えている。それはまだ木の一部です。ページをめくるのは、小さな私有林を歩くようなものです。

角 永 和 夫 展

場 所 1: グレッグ・クセラ ギャラリー 212 Third Ave. S;
火曜日～土曜日、午前10時30分～午後5時30分。

場 所 2: スヤマ・スペース 2324 Second Ave.
月曜から金曜の午前9時から午後5時